

第3回

共創が加速する 次世代ロボット手術

TROS Tokushukai Robotic Seminar

会期

2026年7月19日(日)~20日(月・祝)

会場

東京国際フォーラム B5ホール

会長

桶川隆嗣 武蔵野徳洲会病院 院長

主催者：東上 震一 (医療法人徳洲会 理事長
一般社団法人徳洲会 理事長)

実行委員長：大橋 壯樹 (医療法人徳洲会 副理事長)

企画委員長：乗富 智明 (徳洲会グループ外科部会長)

企画委員

泌尿器科領域：桶川 隆嗣 (武蔵野徳洲会病院)

心臓血管外科領域：中村 喜次 (千葉西総合病院)

上部消化器外科領域：細田 桂 (湘南鎌倉総合病院)

下部消化器外科領域：内間 恭武 (中部徳洲会病院)

呼吸器外科領域：深井 隆太 (湘南鎌倉総合病院)

婦人科領域：梅本 雅彦 (吹田徳洲会病院)

開催形式

ハイブリッド開催(会場&オンライン)



— All Living Beings Are Created Equal —
徳洲会グループ
TOKUSHUKAI MEDICAL GROUP

主催 一般社団法人徳洲会
事務局 武蔵野徳洲会病院 TEL：042-465-0700



第3回 Tokushukai Robotic Seminar

プログラム概要

7月19日

会長講演 医療法人徳洲会におけるロボット手術の現状と展望
医療法人徳洲会 常務理事/武蔵野徳洲会病院 院長 桶川 隆嗣

特別講演① 手術ロボットの知能化と術者支援のかたち
東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター 医療材料・機器工学部門 教授 原田 香奈子

特別講演② ロボット支援手術の進化に伴う周辺技術の発展
早稲田大学ヘルスケアロボティクス研究所 所長/創造理工学部総合機械工学科 教授 梅津 信二郎

特別講演③ 情報工学・社会科学との共創による手術支援ロボットの未来予想図
メディエライト合同会社代表社員/京都橘大学健康科学部臨床工学科 教授 中村 亮一

ランチョンシンポジウム 領域横断企画 ロボット支援手術の現場と安全

シンポジウム① 心臓血管外科企画 ロボット支援下大動脈弁置換

シンポジウム② 泌尿器科企画 泌尿器科領域におけるロボット支援手術の有用性と手技の工夫

シンポジウム③ 呼吸器外科企画 新規手術ロボットがもたらす知見

シンポジウム④ 消化器外科(下部)企画 直腸癌・結腸癌のロボット支援手術のKnack and Pitfalls

シンポジウム⑤ 消化器外科(上部)企画 上部消化管ロボット手術におけるピットホール・シューティング

シンポジウム⑥ 婦人科企画 婦人科領域におけるロボット手術の展望

特別企画 ※ランチョン 徳洲会先進ロボット手術シンポジウム

ポスター掲示 各施設のロボット支援下手術の現状と展望

7月20日
月祝
両日

参加申込・メール配信登録はこちらから



展示ロボット



ダヴィンチ5



hinotori



サロア



ヒューゴ